

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21 27	ケアプラン関係帳票・アセスメント情報等の周知・理解が不十分であり、特に新規入居者の情報や初期対応に際して情報共有をもっと密に行う必要がある。 ケアプランの沿った実践の記録の実施。	・ケアプラン関係帳票・記録帳票を見直し、使いやすく情報共有・必要な記録の作成が的確に容易にできるようにする。	・記録用紙の仕様変更によるケアプランと運動した日々の記録の実施。 ・アセスメント・ケアプラン関係帳票の見直しと修正。	3ヶ月
2	13 34	スタッフの経験・技術・知識等の個人差が大きく、ケア・業務標準化が不十分であり、提供できるケア・サービスの質にもムラがある。 リスクマネジメント・事故予防・身体拘束予防等への意識付けとなる研修をもっと充実させたい。	・ケア・業務の標準化ツールの作成し、業務・ケアのルールを明確にする。 ・リスクマネジメントの重要性と意義についての理解と目的を共通理解できる。	・勤務帯(時間帯)ごとのタイムスケジュール・業務マニュアルの整備を行う。 ・リスクマネジメント委員会の再編成を行い、リスクマネジメントに関する意識向上・啓蒙・研修等に取り組む。 ・ヒヤリハット・インシデント発生時に即時にミニMTGを実施し、リスクと再発予防策についての検討と情報共有ができるシステムづくりをする。	12ヶ月
3	21 49	庭の活用や事業所外への外出レクリエーションの機会は総じて増加したが、嗜好に応じた買い物や外出、少し遠出をする、ご家族の同行等、より個性を重視した外出には至っていない。	・個別外出、利用者の関係性・身体状況等に応じた小グループによる少しの遠出や外出レクリエーションの実施。 ・ご家族と共に出かけることができるか移出レクの企画・実行。	・嗜好や利用者関係性等を考慮した個別・小グループでの外出・外食レクリエーションを全利用者を対象に実施する。 ・ご家族が参加しやすい外出・外食レクリエーションを企画し、ご家族の参加を促す。	12ヶ月
4	52 55	事業所の環境整備を促進し、より安全で快適な住空間にしたい(事故予防・感染症予防・QOLの向上)	・浴室設備・福祉用具の強化 ・リビング・居室の環境整備と清掃の実施	・利用者の身体状況に応じた福祉用具の導入 ・冬季の空気乾燥の予防方法の検討 ・環境委員会と連携し、建屋内の清掃と物品・空間の整理・環境整備を行う	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。